

Document Citation

Title Brakhage eyes

Author(s)

Source Box

Date

Type flyer

Language Japanese

Pagination

No. of Pages 2

Subjects Brakhage, Stan (1933-2003), Kansas City, Missouri, United States

Film Subjects

スクリーンを見る、生を見る、死を見る、 己を見る、人間を見る、日常を見る、欲望を見る、闇を見る……。

スタン・ブラッケージが「DOG STAR MAN」前後に制作し「映画を描ること""生きること死ぬこと"が一体となった日本初公開を含む7作品 <BRAKHAGE EYES> を上映する。 死んだ愛犬の腐乱していく姿を掛り続けた『思い出のシリウス』、愛妻ジェーンの出産シーンを記録した愛の詩「窓のしずくと動く赤ん坊」、死体解剖の様子を望遠レンズで凝視した 「自分自身の眼で見る行為」など、過激な描写のためR-18と規制したが、決してきわものではなく、観客は"見る行為"との格闘を強いられる。傑作「DOG STAR MAN」も特別上映!

「映画の極北」 筒井武文 (映画監督、映画評論家)

スタン・ブラッケージの映画は人をとことん疲労させる。すべてのコマを見るという映画にとって不可能な試みが実践されているから である。しかし、その極度の緊張は、たとえばバッハの「フーガの技法」を聴き通したときのような至福へと転化していくだろう。編集 というより接合と呼びたいコマ単位のリズムの探求は、フィルムの表面 (マテリアル)と奥行き (イメージ)を同時に知覚させ、スクリーン を光という音符で充たしてしまう。バッハの音符がそうであるように、ブラッケージのフィルムに無意味なコマはひとつとしてないのだ。 ここに「DOG STAR MAN」という巨大なシリウス星の周りを旋回する7つの衛星が登場し、「DOG STAR MAN」のなかに溶解 していた要素をそれぞれ形として浮上させ、各主題を変奏する。離人症を思わせるキャメラが夜と交感していく「夜への前ぶれ」 からして、ブラッケージとはなんと死に憑かれた男なのだろう。光への愛が滲む『窓のしずくと動く赤ん坊』、スヌケ・フィルムの上で 生と死が舞い踊る『MOTHLIGHT』、これだけは見たくなかった『自分自身の眼で見る行為』まで、映画の極北がここにある。

A7U77A[597]	H-10
[FIRE OF WATERS]	······7分/B&W/1965
「窓のしずくと動く赤ん坊」(WINDOW WATER BABY MOVING) ······	12分/カラー/1959
『夜への前ぶれ』(ANTICIPATION OF THE NIGHT) ····································	40分/カラー/1958
Bプログラム [58分]	R-18
THUE DEAD!	440 (1- (1000

『思い出のシリウス』(SIRIUS REMEMBERED).....1959 『自分自身の眼で見る行為』(THE ACT OF SEEING WITH ONE'S OWN EYES)… 32分/カラー/1971

Cプログラム [78分]

『DOG STAR MAN [完全版]』…………………78分/カラー/1961-64

※全て16mmスタンダード/「FIRE OF WATERS」を除いてサイレント作品。

画面にみなぎる圧倒的な表現力にぶちのめされた。死や生の赤裸々な姿を、 とりつかれたように凝視するブラッケージの眼差がすごい。ぶれ、ピンボケ、 光線洩れ、露出むらなどをも個人的なボキャブラリーに組込みながら、彼は 一切の因襲を超えた視覚世界を立ちあげている。これらはすべて映画で 世界を見ることの技術と、いかに世界が見えたかのドキュメントなのだ。

松本俊夫 (映像作家)

DOG STAR MAN ビデオソフト&オリジナルグッズのご案内

定価6000円 **★**VIDEO ★オリジナルTシャツ -★特製ポスター ★ポストカード2枚セット -★映像実験誌「Fs(エフズ)7号」 "ブラッケージ大特集" 1000円

送料など、お問合せはミストラルジャパン (tel 03-3479-7499) まで

冬すべて税技価格。通信販売でも取り扱っております。

書店、CDショップなどにて発売中!

スタン・ブラッケージ作品集 BRAKHAGE EYES





7月7日(土)~8月3日(金) 9:00PMより独占レイトロードショー(但し日曜は休映)

○特別鑑賞券1300円/特別3回券3600円好評発売中![当日料金] -般·学生1500円/シニア1000円/3回券4000円

●劇場窓口、チケットびあ、都内プレイガイドにて発売中●劇場窓口にて特別鑑賞券お求めの方に限りオリジナルポストカードプレゼント

A В A B A В 7/16(月) 7/17(火) 7/18(水) 7/19(木) 7/20(金) В B A В A 7/21(土) 7/22(日) 7/23(月) 7/24(火) 7/25(水) 7/26(木) 7/27(金) C C B A C C 7/28(土) 7/30(月) 7/31(火) 8/1(水) 8/2(木) 8/3(金)

- ◆スペシャルトークショー 7/7(土),7/21(土),7/28(土) 松本俊夫(映像作家),瀬々敬久(映画監督)、他
- ♦ [BRAKHAGE EYES NIGHT] 7/14(土) 11:00PMよりオールナイト上映 A+B+Cプロ+ ②上映 日本の実験映画) +トークショー (那田尚史/映像研究家) あり 料金3000円(劇場窓口にて先着発売!)

新宿から総武線で4分! 駅前ミニシアター